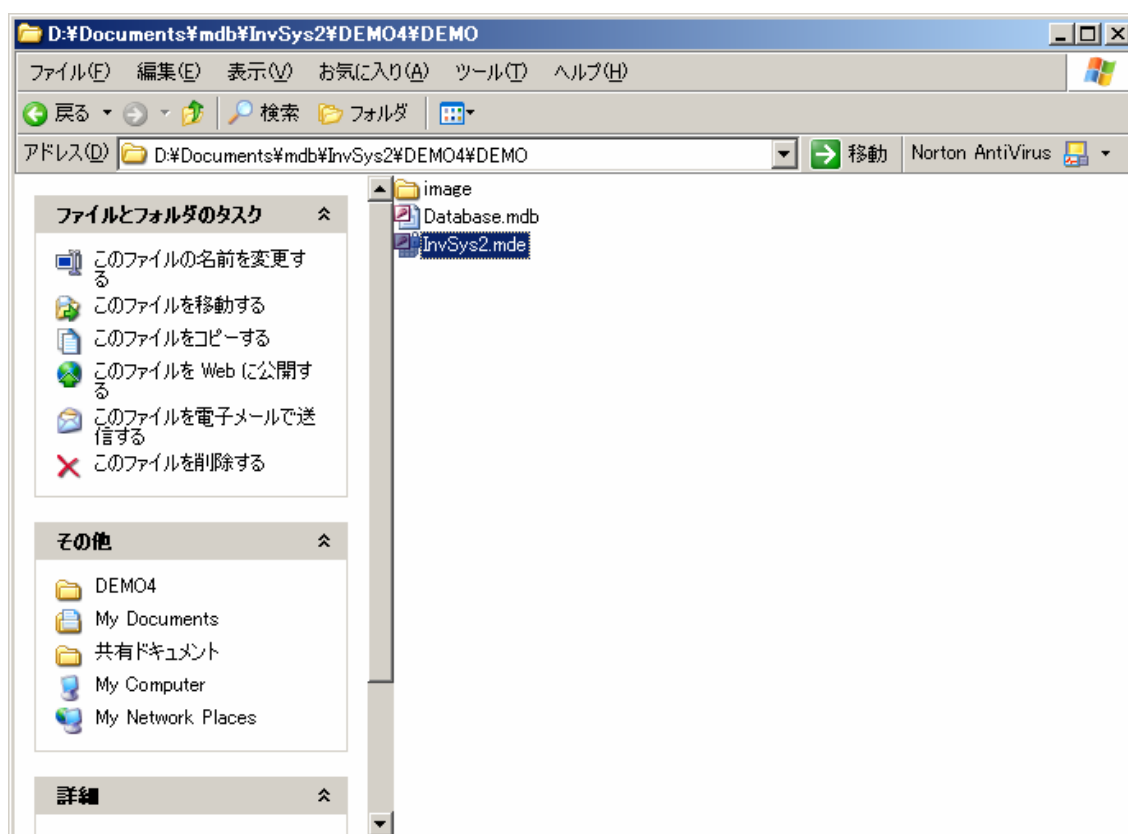


2005 年 12 月

## ITS Access ERP Demo 版 導入説明

はじめに、本 Demo 版は、1 ユーザーでのご利用を想定しております。  
本導入の際は、複数ユーザー対応のプログラムを別途準備させていただきます。  
あらかじめご了承ください。

圧縮ファイル「demo.zip」を任意のフォルダーに解凍して下さい。

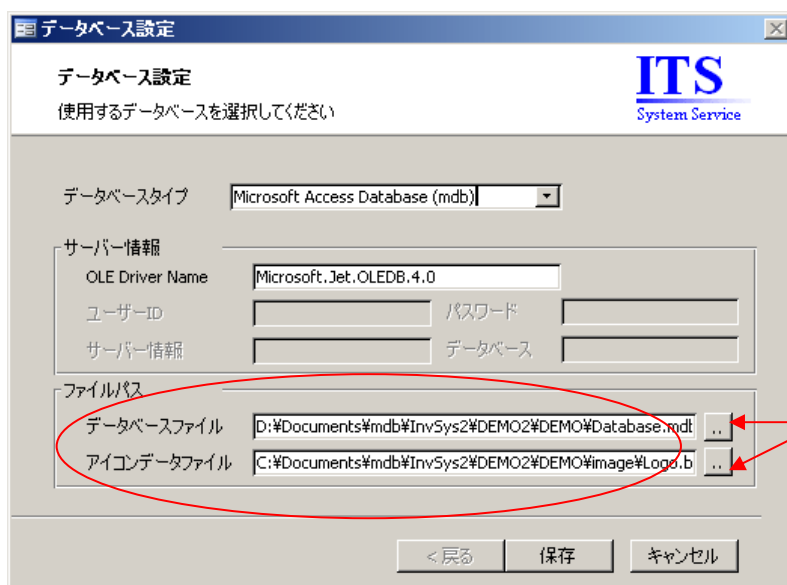


解凍したフォルダの中の、「InvSys2.mde」をダブルクリックし起動します。



初めて起動した際、データベースとのリンクが切れている為、上記のようなメッセージが出る場合があります。

OK を押して継続して下さい。

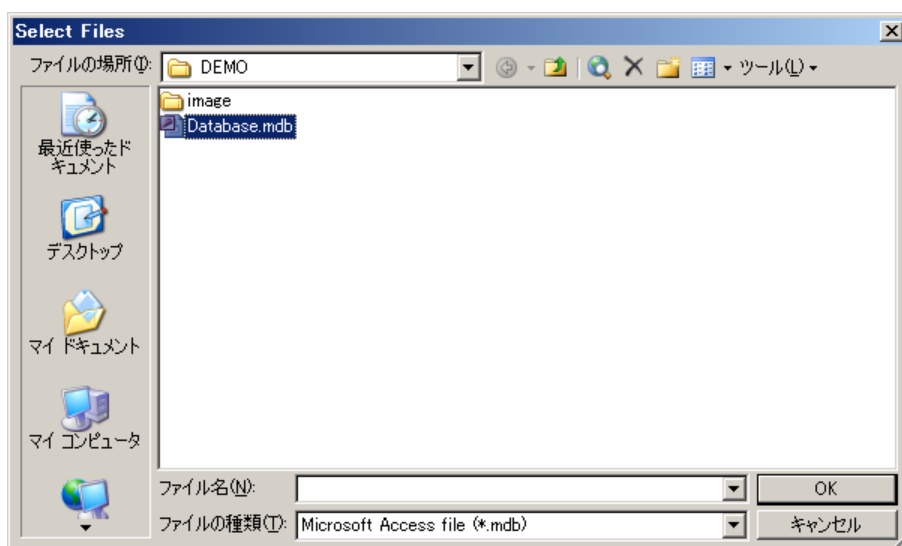


画面下部の「ファイルパス」の部分を変更します。

Demo 版では、上部のデータベースタイプ及び、サーバー情報は変更しないで下さい。

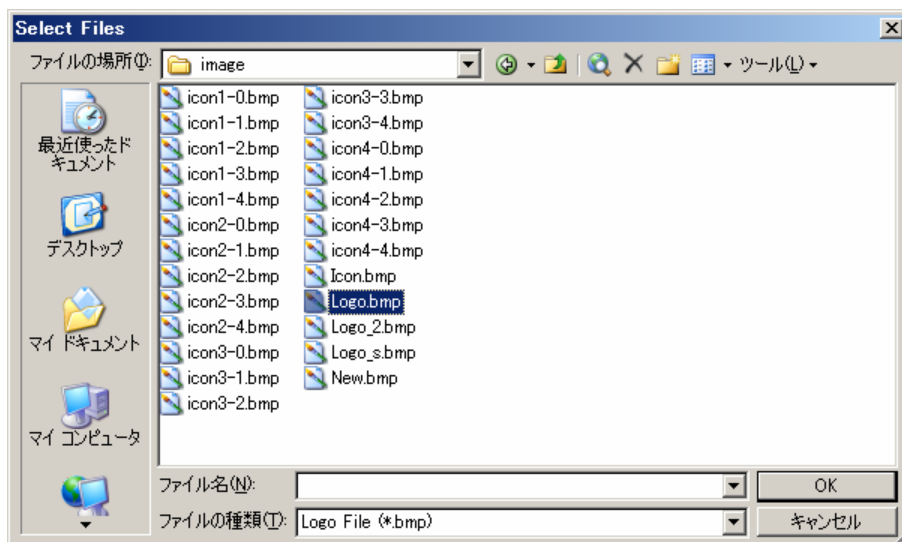
パスを変更するには、このボタンを押します。

### 【データベースファイル】



データベースファイルは、同じフォルダの「Database.mdb」になります。  
このファイルを選択して、OK を押してください。

### 【アイコンデータファイル】



アイコンファイルは、サブフォルダ「image」を開き、その中の、「Logo.bmp」を選択してOKを押してください。

2つのパスの選択が終わったら、「保存」を押して画面を終了してください。



The image shows a 'System Logon' dialog box. At the top, it says 'System Logon' and 'ITS Manufacturing Control System Ver.2.343'. On the right is the 'ITS System Service' logo. Below the title bar, there are three input fields: 'ユーザー' (User) with 'admin' entered, 'パスワード' (Password) with '\*\*\*\*\*' entered, and '言語' (Language) with a dropdown menu showing '日本語'. To the right of these fields are two buttons: 'OK' and '閉じる(C)' (Close).

保存を確認するメッセージが出たら、OK を押してメッセージ画面を終了させます。

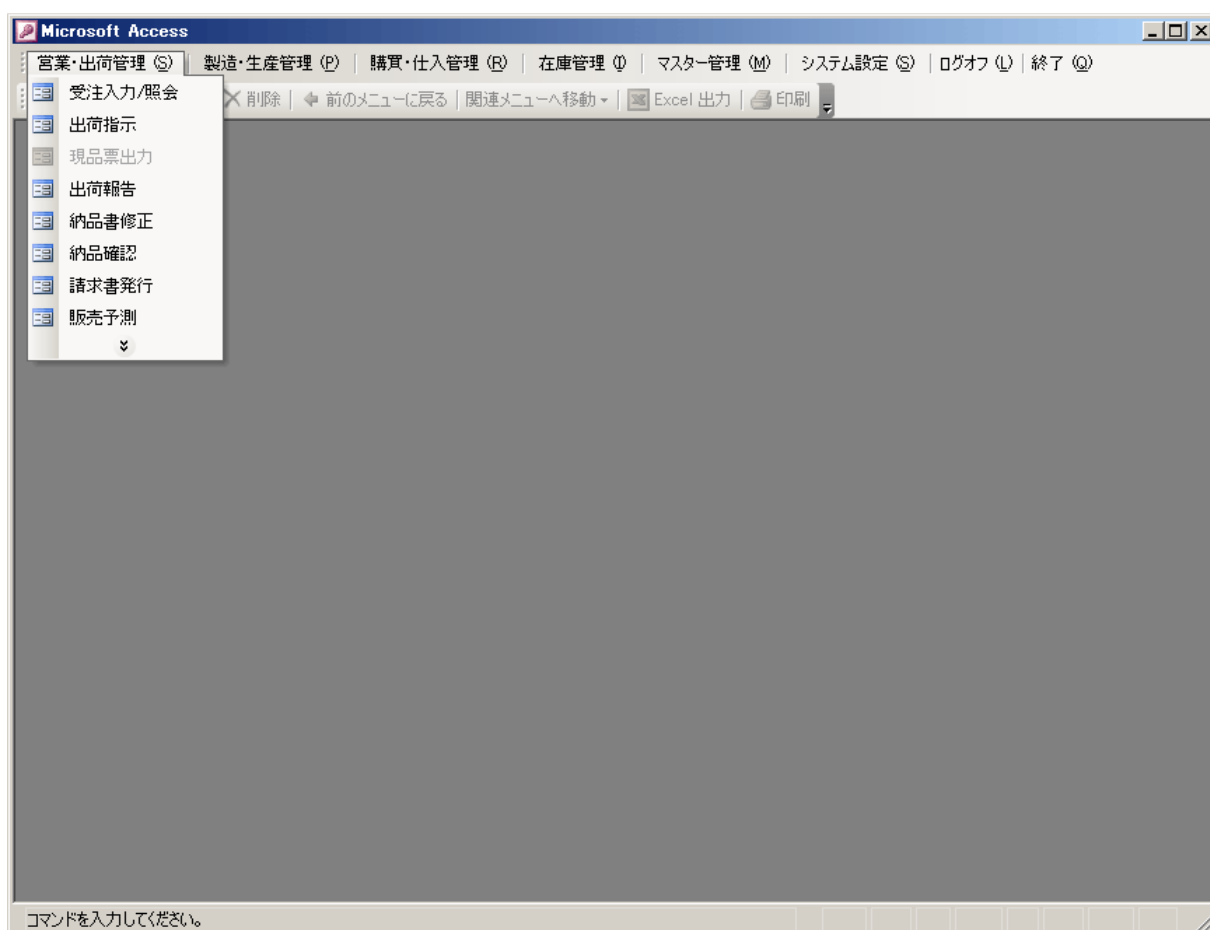
その後、ログオン画面が表示されます。

ユーザー : admin

パスワード : admin

でログオンしてください。

表示言語を変更したい場合は、「言語」のリストの中から選択してください。



この状態が起動画面になります。

上図メニューバーをクリックし、目的の画面を選択して下さい。

## 基本動作説明

Microsoft Access - 【受注入力/監会】

メニュー: 営業・出荷管理 (S) | 製造・生産管理 (P) | 購買・仕入管理 (R) | 在庫管理 (Q) | マスター管理 (M) | システム設定 (S) | ログオフ (U) | 終了 (Q) | 質問を入力してください

操作: 新規入力 | 保存 | 削除 | 前のメニューに戻る | 関連メニューへ移動 | Excel 出力 | 印刷

登録番号: 02 | 顧客コード: 010 | 品目番号: 1921-14-44-90 | 納期: 2005/12/28

状況コード: 310 | 入力

表: 記録

タイプ	登録番号	客先PO番号	品目番号	品名	数量	顧客コード	受注日	納期	計画完成日	状況コード
SO	1	PO001	0001-10-010-91	FRAME	10,000	010	2005/12/24	2005/12/31	2005/12/30	340
				P LICK LEVER	15,000	010	2005/12/23	2005/12/31	2005/12/30	335
				REW BUTTON LEVER	10,000	010	2005/12/09	2005/12/28	2005/12/31	320
				FRAME	20,000	010	2005/12/26	2005/12/31	2005/12/30	310
SO	57	555555	0001-10-010-91	FRAME	10,000	010	2005/12/26	2005/12/27	2005/12/27	355
SO	60	666	0001-10-010-91	FRAME	10,000	010	2005/12/26	2005/12/28	2005/12/27	355

レコード選択: 追加入力 | 編集 | 削除

ステータスバー: 2005/12/27 | 191 | admin | IBM-X40 | 2 | 日本語 | SalesOrder | 1 参照モード

ほとんどの画面は、基本的に「参照モード」「変更モード」「追加モード」「新規入力モード」の4つのモードから構成されています。

各ボタンを押すことにより画面が切り替わり、現在どのモードに有るかの表示は、画面下のステータスバー（赤丸部分）に表示されます。

また、メニューが業務の流れに沿って構成されていますので、上から順に操作して行くと、一般的な業務の流れに沿う事ができ、各オーダーの進行状況は、状況コードとしてステータスを上げて行くことができます。

## 各フィールドに於ける便利な機能

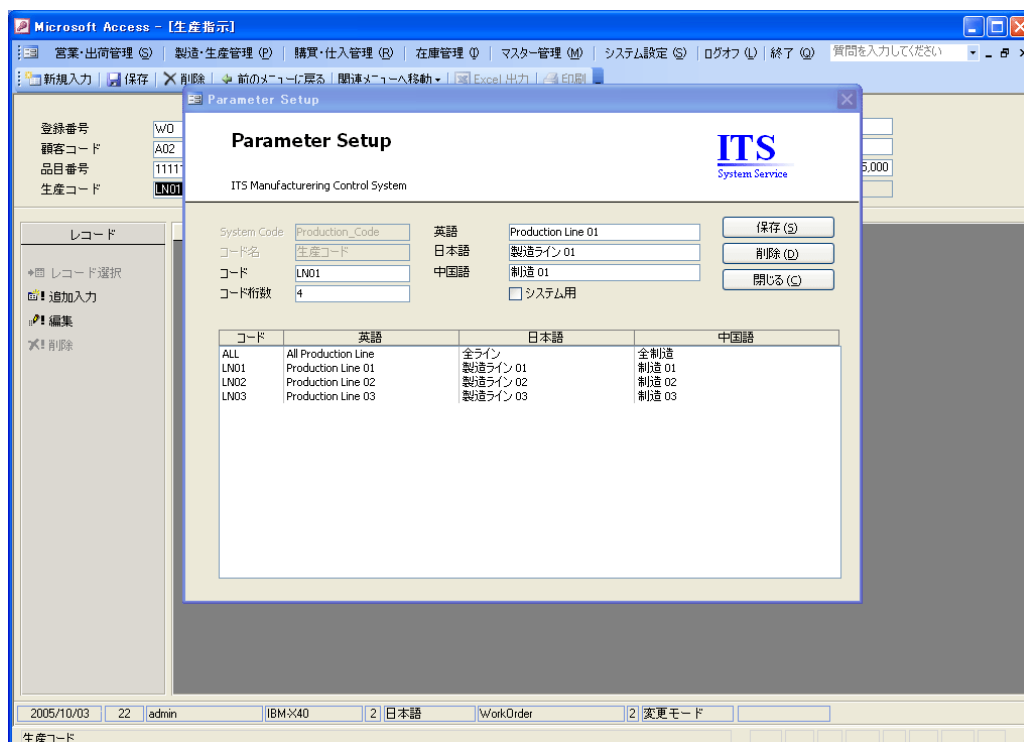
Calendar

<< 2005 年 9 月 >>

S	M	T	W	T	F	S
28	29	30	31	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	1
2	3	4	5	6	7	8

今日: 2005/09/29

日付フィールドをダブルクリックすると、カレンダーが起動します。カレンダーの中の日付をマウスで選択し、[x]ボタンを押すか、日付をダブルクリックすると、選択された日付が、日付フィールドに入力されます。



選択可能なコンボボックスでダブルクリックすると、コンボボックスのリストを編集したり、項目を追加したり出来る「Parameter Setup」という画面が起動します。  
 ここで項目を設定することで、即座にその項目がリストに反映されます。  
 その他にも便利な機能が揃っています。まずはお試し下さい。

この Demo 版には、「購買・仕入管理」「会計」及び MRP 機能は含まれておりません。  
 基本的に機能制限はありませんが、一部帳票に、「DEMO」という文字が表示される場合があります。  
 また、製品版に有る機能でも、Demo 版には採用されていない機能もあります。

尚、Demo 版では予期しないバグ、もしくはエラーが発生する場合があります。  
 あくまでも試用版としての扱いとし、ご配慮いただけますようお願いいたします。  
 Demo 版ソフトウェアのバージョンは、無断で変更される場合があります。  
 ご了承下さい。

導入をご検討のお客様は、導入に当たり、Demo 版に無い機能や、変更したい点など有りましたら、お気軽に弊社までご連絡下さい。

**ITS System Service (HK) Co., Ltd.**

代表：齋藤 利和

[tsaitoh@itshkc.com](mailto:tsaitoh@itshkc.com)

<http://www.itshkc.com>